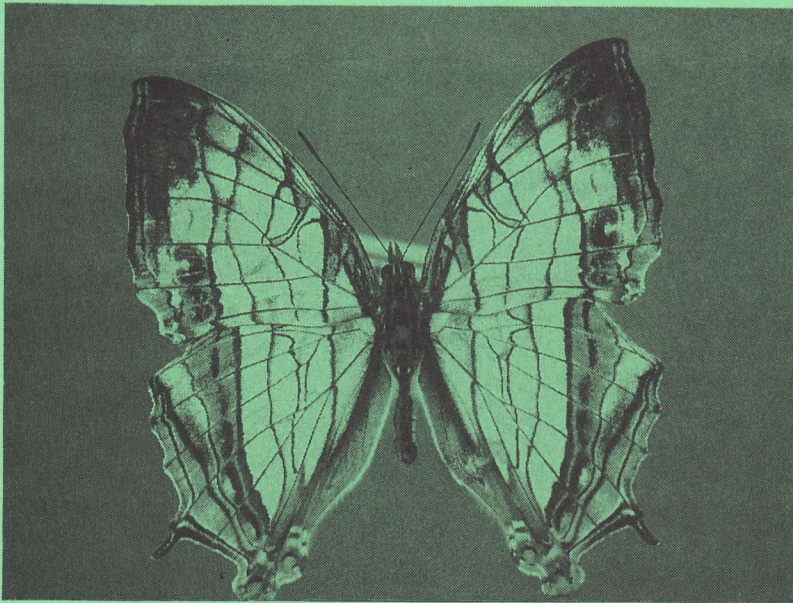


ISSN 0912-0114

# 南予生物

Vol.5 No.1·2 1990



南予生物研究会



《表紙説明》

イシガケチョウ <タテハチョウ科>

*Cyrestis thyodamas mabella* (Fruhstorfer, 1898)

林縁や林道などといったやや明るいところでよくみかけるひ弱そうであるが、なかなかきれいで華麗なチョウである。ネットを持って追いかける私の前を飛ぶ姿を誰かがみれば、道案内をしているように見えるであろう。

本種の分布は、本州（三重県以西）、四国、九州、南西諸島であるという。多化性で、成虫で越冬する。食草は、クワ科のイヌビワ、イチジク、イタビカズラ、オオイタビ、ガジュマル、アコウなどという。

私は、本種がイヌビワに産卵しているのをみた。幼虫もなかなか愛くるしい。

今年、野村町にできた「蝶の楽園」でも、本種が観察できる（詳しくは本文参照）。

（K. H）